

# 阿蘇海北岸の遺跡

2018.3

京都府立丹後郷土資料館





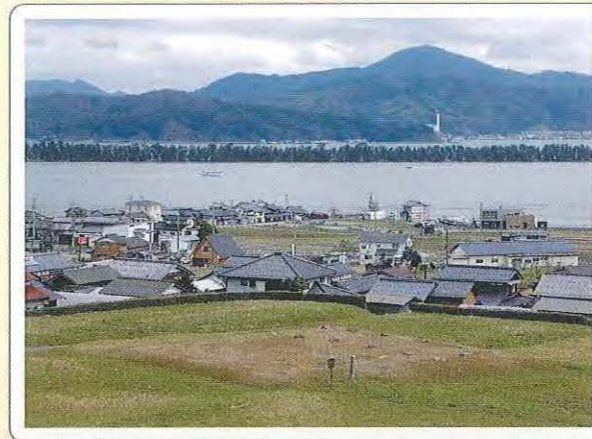
西から見た大風呂南1号墓  
天橋立と阿蘇海を見わたせる眺望の良い高台に築かれている。



岩滝丸山古墳の石棺  
棺内から神人車馬画像鏡、銅鏃、素環頭大刀などの宝物が発見された。古墳時代前期(4世紀)。現在石棺は、与謝野町立生涯学習センター知遊館の東隣りの公園に移築され、展示されている。



おしがたしんとき  
国分遺跡の押型文土器  
丹後地方最古の縄文土器。縄文時代早期。



丹後国分寺金堂跡基壇  
建武元年(1334)に再建された時の礎石が整然と並ぶ。



京都府立丹後郷土資料館と史跡丹後国分寺跡(撮影 出水伯明氏)  
天橋立を南方眼下に望む台地上にある京都府立丹後郷土資料館では、考古資料・歴史資料・民俗資料を常設展や企画展で展示しており、地域の歴史や文化について、実物資料をとおして学ぶことができる。



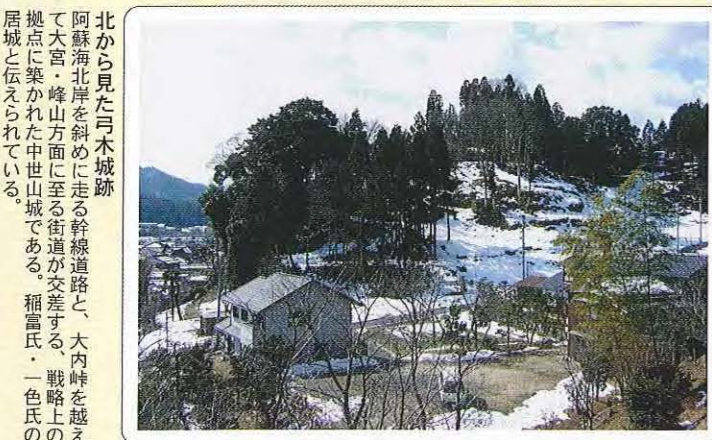
大風呂南1号墓第1主体部の舟形木棺  
大風呂南1号墓は、阿蘇海北岸の平野部を見下ろす丘陵地に営まれた弥生時代後期の王墓である。長さ4.3m、幅1.3mの舟形木棺の中からガラス釧1点、銅釧13点、貝輪1点、ガラス勾玉10点、碧玉管玉272点、鉄剣11点などの質量ともに豊富な副葬品が発見された。これらの遺物は、この地が早くから栄え、海上交通を利用して半島や九州方面とも広く交易していたことを物語っている。



丹後国分寺塔跡基壇の礎石  
再建伽藍の塔跡基壇の南東隅にある。柱を受けるための彫り込みの径が70cm余りあり、建物の規模からみて柱を受ける凹みの径がかなり大きいことから、奈良時代の創建伽藍の礎石を再利用したものと思われる。



雪舟筆『天橋立図』に描かれた丹後国分寺  
国宝『天橋立図』は、16世紀のはじめ、西暦1500年頃に丹後を訪れた雪舟が残した晩年の傑作で、中世の府中のたずまいが克明に描き出されている。そこには、建武再建の後、約170年を経た丹後国分寺の往時の姿がある。



北から見た弓木城跡  
阿蘇海北岸を斜めに走る幹線道路と、大内峠を越えて大宮・峰山方面に至る街道が交差する、戦略上の拠点に築かれた中世山城である。稲富氏・一色氏の居城と伝えられている。

北から見た法王寺古墳  
昭和43年から昭和44年にかけて発掘調査され、全長約80mの段築・埴輪・甃石を伴う前方後円墳であることが明らかとなった。古墳時代前期、4世紀の半ば頃にこの地を治めた王の墓である。写真は発掘調査中の法王寺古墳で、樹木の生い茂った森が藤塚古墳、後方右手に府立与謝の海病院がみえる。



難波野遺跡の方形貼石墓  
方形または長方形の墳丘の斜面に、大小の石を貼り付けた方形貼石墓は、弥生時代中期の丹後地方に盛行した王墓の一種である。ここでは、大規模な方形貼石墓2基が新たに発掘され、一躍世の注目を集めた。この地を治める王が、紀元前1世紀の頃には既に存在していたことを物語っている。



中野遺跡の軒瓦(葺平瓦)の写真は宮津市教育委員会提供  
中野遺跡から奈良時代の瓦が見つかっていることから、丹後国府か丹後国分寺の有力な候補地の一つと推定されている。







ガラス釦くしろ 大風呂南1号墓 2世紀 重要文化財  
 外径9.7cm、重さ168.1gを測る、きわめて残りの良い腕輪である。  
 内部に閉じこめられた気泡が、横方向に細長く伸びているのが特徴である。  
 回転台を利用して、成形・研磨されたことがわかる。



神人車馬画像鏡しんじんしゃばがぞうきょう 岩滝丸山古墳 4世紀  
 3頭立ての馬車や神、龍などの図柄を半肉彫りにした銅鏡。後漢代（1～3世紀）の  
 中国で作られ輸入されたもので、当時の豪  
 族たちが最も愛好した宝物の一つである。



丹後型円筒埴輪たんごがたえんとうほじわ 法王寺古墳 4世紀  
 丹後地方最古の埴輪である。円筒埴輪の  
 上端に無頸壺の上半分を重ねた形状の埴  
 輪で、法王寺古墳の墳頂部で検出された  
 埴輪棺の一部をなしていたものである。  
 これと同じ形の埴輪が、法王寺古墳より  
 後に出現した、網野銚子山古墳をはじめ  
 とする丹後地方の主要な古墳から出土し  
 ている。



蓮華文軒丸瓦れんげもんのみきまるがわら 丹後国分寺跡 8世紀



唐草文軒平瓦からくさもんのみひらがわら 丹後国分寺跡 8世紀

丹後遺跡めぐりシリーズ①  
**阿蘇海北岸の遺跡**

平成21年1月31日 初版発行  
 平成30年3月30日 第4刷発行  
 編集・発行 京都府立丹後郷土資料館  
 〒629-2234 京都府宮津市国分小字天王山611-1  
 TEL0772-27-0230 FAX0772-27-0020